

系統用蓄電池ビジネスとコーポレート PPA 法務

～オフテイクモデル(Tolling Model)も踏まえて～

えぐちなおあき

講師 江口直明 氏

バーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

再生可能エネルギーグループ代表 弁護士

日時 2025年6月17日(火) 午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは Zoom でご受講いただけます(1週間動画配信あり)。

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(2週間)。日程指定も可能です。

系統を安定化させることができる系統側蓄電池への経産省や東京都の補助金交付により、先行事業者へ支援がされている。東北電力管内では既に 32GW 分の系統用蓄電池の接続検討受付がされた。九州電力管内でも 14GW 分の接続検討受付がされた。日本全国合計では 95GW に達している。さらに一歩進んで、系統用蓄電池の接続契約受付も全国で 8GW に達している。海外から系統側蓄電池の開発事業者も続々と上陸している。一昨年 3 月に北海道で 50MW の系統側蓄電池案件取得の支援を行ったので、系統側蓄電池事業のビジネスモデルと注意点を解説する。また、第一回入札では 10MW 以上の系統側蓄電池が長期脱炭素オークションの対象になり、応札をした日系及び外資系の事業者の入札支援(49MW 等)を行ない、100MW 以上の落札を勝ち取ったので、その入札の注意点を解説する。第二回入札では系統側蓄電池の最低入札容量が 30MW に引き上げられて入札が行われ、本セミナー開催時には落札結果も発表されていると思われる、ご支援したクライアントの落札を祈念している。新しい流れとしては、系統側蓄電池を利用する事業者は 20 年等の長期で利用権を与えるオフテイクモデル(Tolling Model とも言う。)が登場し、その利用料のキャッシュフローを引き当てにプロジェクトファイナンスを組成すべく、現在契約書作成の最終段階にきている。

FIT/FIP 価格の下落から、再エネ発電所の開発はコーポレート PPA に移りつつある。実際に発電側は自前の PPA を作成して営業を始めており、需要側の GAFAM を中心とする大口購入者は自前の PPA の雛形を用いて再エネ非化石価値を調達し、再エネ発電所の開発を支援しようとしている(追加性)。20MW 超の大型太陽光発電のコーポレート PPA の契約交渉を支援したので、交渉の注意点を解説する。

サプライチェーンに留まるために RE100 に加盟して、再エネ電源で部品を作る必要がある。開示が必要となるプライム市場に上場している会社は ESG の取り組みを加速しないとサプライチェーンからはじき出される時代となっている。

1. 系統側蓄電池事業の位置づけ
2. 系統側蓄電池と補助金と長期脱炭素電源オークション
3. 系統側蓄電池の実務
4. 系統側蓄電池の契約～オフテイクモデル
5. コーポレート PPA の現状
6. バーチャルコーポレート PPA の仕組み
7. バーチャルコーポレート PPA と商品先物取引法、会計処理
8. バーチャルコーポレート PPA の主要条項

本セミナーについては、社内弁護士以外の同業者のご参加はご遠慮ください。

【講師紹介】バーカー&マッケンジー法律事務所の再生可能エネルギーグループのリーダー

蓄電池関連:北海道 50MW 系統側蓄電池の接続契約、土地の取得 DD と購入契約交渉支援、長期脱炭素電源オークションの入札支援、Q&A 対応(日系/外資系)(49MW 等)、海外の系統側蓄電池開発事業者の日本事業立ち上げ支援、日系企業との合弁契約交渉、オフテイク契約、蓄電池供給契約、EPC 契約、O&M 契約、Development Service 契約、プロジェクトファイナンス契約等交渉

太陽光案件:丸紅大分 6 号地 82MW(プロジェクトファイナンス及びセカンダリーセールス)、ソフトバンク/三井物産米子 43MW、同苦東 111MW、レノバ富津 40MW、住友商事愛媛西条 23MW 等のメガソーラ太陽光発電所(累計 250 件超、3,000MW 超)の大規模案件、複数の 2MW 以下案件のバンドリング、TK-EG スキーム、屋根貸し案件、コーポレート PPA、風力案件:北九州響灘 220MW 等港湾上風力案件 3 件、五島市沖浮体式洋上風力発電等 Round 1 一般海域入札支援、Round 2 風車供給契約等交渉支援等、洋上風力は 1.5GW 超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、再エネ法の陸上風力発電 8 件、300MW 超、その他環境エネルギープロジェクトファイナンス及び PFI 案件:バイオエタノール・ジャパン関西(株)、吾妻木質バイオマス発電(13MW)、秋田県向浜木質バイオマス発電(20MW)、石狩バイオマス(50MW)等 75MW x 3 と 50MW x 4 の 500MW 超のバイオマス発電、岩手地熱(7MW)、北海道南茅部地熱(6.5MW)、その他地熱合計 18.5MW、豊橋市複合バイオマス発電 PFI、黒部市下水道バイオマスエネルギー利用施設整備運営 PFI、福岡クリーンエナジー廃棄物処理及び発電、福山 RDF 発電、東京臨海リサイクル発電、横浜市消化ガス発電 PFI、埼玉県彩の国廃棄物、堺市資源循環型廃棄物処理施設 PFI、その他廃棄物 DBO 案件多数、自家所有水力発電所や火力発電所の会社分割によるファンドへの売却と売却契約。福島 IGCC 最新鋭石炭火力(1,080MW)、福島相馬 LNG ガス火力(1,180MW)、横須賀パワー IPP(239MW)、東亜 IPP(274MW)、ユニバーサルスタジオ・ジャパン向け(1,250 億円)等のプロジェクトファイナンス。仙台空港、関西空港(入札支援)、福岡空港、北海道 7 空港(3,651 億円)、熊本空港、広島空港、愛知道路、オリンピックスタジアム、等々カントリースタジアム等の民活コンセッション。福岡空港コンセッション国交省航空局アドバイザー兼審査委員、長崎駅前 MICE 事業審査委員等。

1986 年 一橋大学法学部卒業、1988 年 東京弁護士会登録、1992 年 ロンドン大学(UCL)法学修士(国際ビジネス法)取得、1993 年 バーカー&マッケンジーロンドン事務所勤務、内閣府 PFI 推進委員会専門委員(2010 年～2020 年)、国土交通省空港運営のあり方に関する検討会委員(2011 年)。

主な論文:「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」(ジュリスト1238号)、「アジアにおけるプロジェクトファイナンス」(OKAJI)、「洋上風力発電金融ガイドブック」Vol 1& 2(共著:日本風力発電協会2021年/2022年)他多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 金融財務研究会
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/keichoken05>
Blog: <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2025年6月17日(火)
13:30~16:30

本セミナーはZoomで開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。(開催前のお申し込みが必要です)。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込みいただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

参加費

1名につき36,000円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申し込みいただいた場合、お2人目から1名につき32,000円になります。
追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいてのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内をお願いいたします。)

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 □座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードはVisa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

FAX 03-5695-8005

系統用蓄電池ビジネスとコーポレートPPA法務

【Zoom】 6 / 17

参加申込書

2025年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 下記に✓を入れてください。 ☐ Zoom受講 ☐ 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を ☐ 受信する ☐ 受信しない 講師へのメールアドレス開示に ☐ 同意する ☐ 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 ☐ クレジットカード利用 セミナーコード 1675 (Law-k251675)	会社名	TEL FAX		
	所在地	〒		
	参加者ご氏名		部課名	
	〃		〃	
	〃		〃	
	〃		〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。